

Interview

中学生時代、背が高いからという理由からバレーを始め、練習を重ねて全日本代表選手になり、オリンピック出場を果たした努力の人。バレー選手として国内外で活躍したのち、地元北海道大谷室蘭高校のバレー指導者としてもチームを全国大会に導いた佐々木さんにお話を聞いてみました。

Q | バレーを始めたきっかけはなんですか?

中学生時代に背が高いという理由から先生にバレー部への入部をすすめられたのがきっかけです。始めはもちろん下手くそで恥ずかしい思いもしました。でもあの頃はバレーがとにかく面白かったですね。どんどんバレーを好きになっていきました。高校時代には春高バレー、インターハイに出場できるまでになったのですが、チームが勝ち進むことで、だんだん怖さを感じるようになりました。勝たないといけないプレッシャーがその怖さを生んだんでしょうね。

オリンピックの感動は鳥肌もの!

目標に向かって努力をやめないで

20

佐々木みき
Miki Sasaki
バレーボール指導者
(株)エール所属



PROFILE

天沢小学校・御前水中学校・登別大谷高校卒業。高校時代は全日本バレー高等学校選手権大会、インターハイに出場。その後バレー選手として国内外で活躍。2004年のアテネオリンピックに全日本代表として出場を果たした。その後現役を引退し、2013年に北海道大谷室蘭高校女子バレー部のコーチに就任。2017年には同校の監督となり、その年の第70回全日本バレー高等学校選手権大会に出場し、チームを3回戦進出へ導いた。

子どもの頃のわたし

勉強が嫌いで外で遊んでばかりいました。背が大きいことが嫌だったり、悩みもありました。



Q | 今のお仕事の内容を教えてください。

主にバレーの指導者をしています。(株)エールに所属しており、会社のモットーである「スポーツがある人生の楽しさ」を感じてもらえるようにバレーを通じて、子どもから年配の方まで幅広く指導しています。

Q | 全日本代表、オリンピック出場を果たすことができた秘訣はなんだと思いますか?

私はバレーが下手だと思っていました。なので周りの人よりもたくさん練習することを心がけていました。基本をしっかりと身につけることと、毎日の積み重ねが大事だと思います。

Q | 今まで一番嬉しかったことはなんですか?

全日本代表として2004年のアテネオリンピックに出場したことですね。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?

目標に向かって努力をするということです。やはり、努力は裏切れません。また、目標とする人がいればその人のマネをすることから始めてみてください。小さい目標からでもいいので面倒だと思わず頑張ってほしいです。

Q | 小中学生の頃の夢はなんでしたか?

バレーでオリンピックに出場することでした。背が高かったことが嫌というか、悩みでもありました。それが逆に選手としてはよかったです。今は思っていますし、これまで関わってきた多くの指導者のおかげで夢をかなえることができたので、とても感謝しています。

What's your job
「小学校の先生」ってどんなシゴト?

小学校の先生は、学級担任として各教科などの授業や学校行事、クラブ活動の指導など、仕事の内容はとても幅広いお仕事です。通常は教職課程のある短大以上の学校で小学校教員の養成課程を修了し、普通免許状を取得後、教員採用試験に合格する必要があります。



子どもたちの笑顔が見たくて
どんなこともチャレンジを!

PROFILE

幌別西小学校・西陵中学校・北海道登別明日中等教育学校卒業。
北海道文教大学を卒業し、今までの人生で一番大変だったという教職員採用試験に見事合格。小学校の先生になって8年目。



Interview

Q | 小中学生の頃に悩みはありましたか?

先生になりたいという夢をもっていましたが、だんだん勉強がわからなくなっていました。また、体育などで長距離を走ることも苦手でした。でも、こんなに苦手なことがあっても、ちゃんと先生になるという夢をかなえることができて、今のわたしを子どもの頃のわたしが見たら「ちゃんと先生になっている!」と、驚くと思います。

Q | 今の仕事につくきっかけは? ここがポイント!

子どもが好きなので、子どもと関わる仕事がしたかったということと、自分が小学生の時の担任の先生が好きで、憧れがあったからです。また、北海道登別明日中等教育学校に進学したことも大きな出来事で、もし進学先が違って、高校の時の担任の先生に出会わなかったら、先生という職業についていたかわかりません。



子どもの頃のわたし

登別は自然を感じられる場所がたくさんあって好きです。子どもの頃はほとんど毎日、外でお友達と遊んでいました。あちこちに鬼のマークが描かれていて、特にマンホールの鬼がかわいいと思いました。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?

私も勉強がすごくできるわけではありませんし、スポーツも特別できるわけではありませんでしたが、自分の好きなことや、やりたいと思う気持ちがあると、嫌でもやってみようと思えます。今は苦小牧の小学校で教えていますが、ここはスケート学習が必須なので、新しい夢として「スケートが上手になりたい!」と思っています。



津村 千鶴子

Tsumura Kenji/Chizuko

陶芸教室「健千窯」主宰



陶芸を通じて地域の 子どもたちを笑顔にしたい

PROFILE

(健二) 岩見沢小学校・岩見沢中学校・室蘭大谷高校卒業。
(千鶴子) 知利別小学校・蘭東中学校・室蘭栄高校・山形県立米沢女子短期大学卒業。
登別市内の「健千窯」で陶芸教室など主宰する。不登校の児童生徒への支援、応援活動にも長年にわたり取り組む。

Interview

陶芸体験を通じ、子どもたちを元気にしたいと話す津村夫妻。長きに渡り、不登校に悩む親子を支援し、その明るさと笑顔で元気にする活動に取り組んでいます。一緒にいるだけでどこか安心する、そんな仲の良いご夫婦にお話を聞いてみました。

Q | 今のお仕事の内容を教えてください。

市内緑町で『健千窯』というお皿やお茶碗など陶器を焼く窯を経営しています。通常の陶芸教室だけでなく、色々なきっかけで学校に行けなくなったりした児童、生徒を対象として陶芸の体験教室も行っています。今年で10年になりました。これまで50人以上上がここから「卒業」してきました。今でも10人くらいの児童、生徒さんが来てくれているんですよ。

Q | 不登校の子どもや家族の方に伝えたいことはありますか?

子どもたちは、親の表情や顔色をすごく気にしてます。見ていないようでも親がどんな表情をしているか注意深く見ています。だから親御さんは子どもたちの前ではできる限り笑顔でいてください。それが大変なことはわかりますが、とても重要なことです。不登校は難しい問題ですが、親と子が同じ方向を見て進んでいくこと。それが大切です。もし、現在悩んでいる人がいたら、学校を通じても良いですし、直接でも良いので、ここに顔を出してみてください。

Q | これから取り組みたいことはありますか?

健千窯は、ここに集まっている人たちの力で続けてくることができました。元気なうちは頑張って続けていきたいと考えています。コロナがこんな状況だからこそ、みんなで力を合わせていかないといけない時期だと思います。

子どもの頃のわたし

(健二) 子どもの頃の夢は音楽家でした。高校卒業後は、自衛隊音楽隊に進むことも考えました。
(千鶴子) 子どもの頃の夢は絵を描く仕事でしたね。

Q | お仕事をしていて、うれしかったことはありますか?

ここがポイント!

とても印象に残っているのが、体験教室で実施しているレクリエーションのことです。その日はお弁当を各自持参することになっていたのですが、女子生徒のひとりが、すごく大きなおにぎりを持ってきました。正直言ってすごく不格好なおにぎりで(笑)中身の具や海苔すら付いていなかったと思います。ただ本人がものすごくうれしそうな顔をして食べているので、「そのおにぎり誰が作ったの?」と聞いてみたら、「パパ!」と大きな声で応えてくれました。その子はお母さんがいない家庭だったのですが、いつもは仕事で忙しいお父さんが、その日は早く起きて、初めておにぎりを握ってくれたんだそうです。だからものすごくうれしそうな顔で食べていたんだとわかりました。きっとその子にとって、初めて味わう手作りのお弁当だったみたいで、私たちもそのうれしそうな顔を見るとともに感動しました。

Interview

生まれ育った奈良を離れ、夢を実現させるために北海道へ。知らない人とも気軽に挨拶を交わすアットホームな登別が好きという河口さんに、言葉の通じない動物たちを相手にすることのやりがいや苦労を聞いてみました。



Q | 今のお仕事につくきっかけは?

高校2年生で、将来やりたいと思う事もなく進路に悩んでいた時、校外学習で水族館に訪れたことがきっかけです。「こんな職業もあるのか...」と興味をもち、飼育員になることを目指し始めました。

Q | 人生を変えた出来事は?

飼育員になるために、奈良県から北海道へ移住すると決めたことです。遠い土地で一人暮らしをすることに不安はありました。夢のために背中を押してくれた両親には感謝しかありません。

23

河口 奈々恵

Nanoe Kawaguchi
(アシカチーム)
登別マリンパークニクス飼育員

モットーは「迷ったら実行!」 北海道で実現した飼育員の夢

PROFILE

奈良県生まれ。飼育員を目指して大阪ECO動物海洋専門学校に入学。専門分野を2年間学び、登別マリンパークニクスに就職。現在は飼育課に所属し、アシカチームの一員として、アシカの飼育やパフォーマンス、お客様への解説などを行っている。

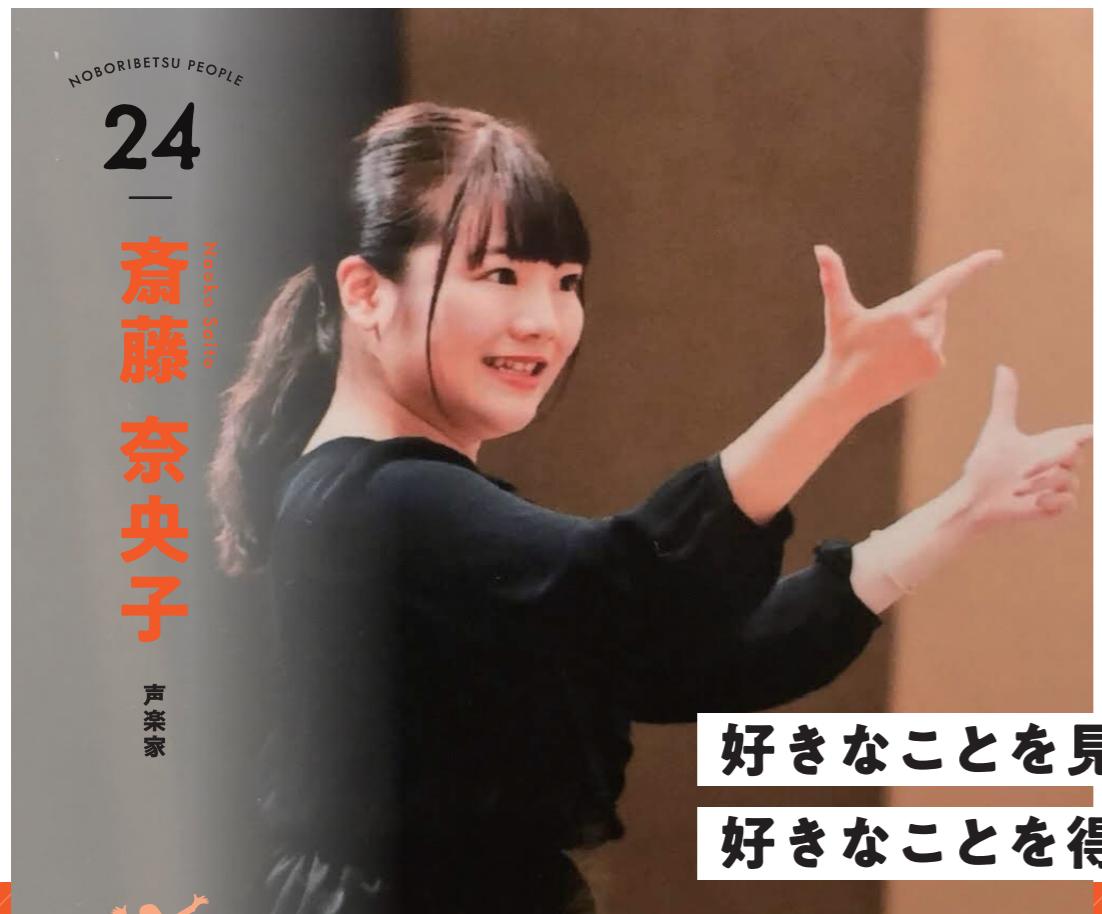
子どもの頃のわたし

絵を描くことが好きで、漫画家かイラストレーターになりたいと思っていました。友達に嫌という気持ちを伝えられず、悩んだこともあります。しかし、大勢の人前に立つことが苦手でした。まさか今、人前に立つ仕事をしているなんて、あの頃の自分が知らなかったと思います。

Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?

今はアシカなどの飼育や来園者の前でパフォーマンス、解説などをしています。担当している動物にとって良い環境を与えるために工夫し、動物から何らかの反応などがあった時にはやりがいを感じます。言葉が通じない相手なので、伝えたいことが伝わった時はうれしいですね。上手くいかないときは、先輩や上司など、経験のある人に相談し、アドバイスをもらって自分なりに新しい方法を考えています。へこんだ時は家族や友人に話を聞いてもらいます。





Interview

北海道登別明日中等教育学校出身で大学卒業後に教員として同校に勤務し、合唱部の指導にあたる。その後声楽家の道を選んだ斎藤さん。夢を追うことへの想いを聞いてみました。

Q | 登別の思い出は
どんなことがありますか？

北海道登別明日中等教育学校の生徒として過ごした6年間と、教員として過ごした4年間の日々です。キラキラした思い出がたくさんできました。登別で好きなところは「登別温泉」と「らくあ」です。

Q | 今あなたの姿を、子どもの頃のあなたが
見たらどう思うと思いますか？

まさかずっと歌を続けているとは思わないと思います。「頑張って良かったね」と思って貰えるよう、これからも支えてくださる皆様への感謝を忘れず、一生懸命に取り組んでいきます。



What's your job
声楽家って
どんなシゴト？

クラシックの歌曲やオペラを歌う。ソロ歌手として独立できる人はごくわずかで、オペラ団体や合唱団に所属するのが一般的。しかし、そもそも声楽家として生計を立てている人は非常に少ない。ソロ歌手への意欲のある人は、アルバイトを続けながらコンクールに出場し、賞を狙う。

好きなことを見つけよう! 好きなことを得意なことへ!

PROFILE

幌別西小学校・北海道登別明日中等教育学校卒業。
大学卒業後、教員として北海道登別明日中等教育学校に勤務し、合唱部の指導にあたる。
2021年3月に教員を退職。声楽家としての活動を開始し、現在に至る。

Interview

Q | 夢を実現するための
アドバイスはありますか？

まずは好きなことを見つけること、そして「好きなこと」を「得意なこと」にできるように、ひたむきに努力することだと思います。時には自信を失ったり、失敗してしまったりすることがあっても、諦めずにとにかく一生懸命に取り組み続けることが大切だと思います。頑張れば頑張るほど、夢を実現した時の喜びは大きいです！

Q | あなたが大切にしている考え方や
言葉はありますか？

「将来は〇〇になりたい！」など大きな目標をどーんと掲げることも大切ですが、私はいつも、「次の本番ではこうなっていい」「明日はこんな日にしたい」という小さな目標（夢）を掲げて、それをひとつひとつクリアしていく（夢を叶えていく）ことに喜びを感じています。そんな毎日の積み重ねが、幸せそのものなのかなと思っています。

Q | 今のお仕事の内容を教えてください

2020年度までは、北海道登別明日中等教育学校の合唱部の指導をさせていただき、とても充実した日々を過ごしました。現在は教員を退職し、頼まれた時の合唱指導や、声楽の演奏会への出演などをしています。私に影響を与えてくれたのは音楽の魅力を教えてもらった全ての方々です。この音楽のもつ癒しやワクワクを、たくさんの人に届けたいです。

Interview

田中将大と同世代として甲子園に2度出場し、
高校卒業後もアメリカに留学。その後メジャーリーグからドラフト指名されるというチャレンジ精神あふれる人。

Q | 小中学生の頃に悩みはありましたか？

中学生の頃、学校の部活動ではなくクラブチームで野球をプレーしていたため、友達との関わる時間が少なくなり、「野球が友達」という時期もありました。

What's your job
プロ野球選手って
どんなシゴト？

球団と契約し、年間シーズンに行われる試合に出場して、報酬（収入）を得るのがプロ野球選手。日本のプロ野球は、セントラルリーグとパシフィックリーグに分かれています。各6チームずつある。近年では、アメリカのメジャーリーグに移せざして活躍する日本人選手も増えています。



困難なくして成長なし! 甲子園優勝から始める人生の挑戦!

PROFILE

幌別西小学校・西陵中学校・駒澤大学附属苫小牧高校卒業。
駒澤大学附属苫小牧高校では田中将大と同級生となり、2年生の夏の甲子園に出場、レギュラーとして優勝に貢献。
3年生でも夏の甲子園に出場するが惜しくも準優勝となる。卒業後、渡米しカリフォルニア州のデザート短大に進学。
2009年にナショナルズから指名され入団する。その後、独立リーグの石川ミリオンスターズに入団したのち引退。

Q | 今まで一番大変だったこと、
苦労したことは何ですか？

22歳で野球を引退し、大学入試に再度挑戦するために半年間実家に引きこもり受験勉強したことが一番大変でした。この頃は家族にも心配をかけたと思います。でも、高校時代の甲子園優勝という経験と家族の支えもあり、一番大変な時期も乗り越えることができました。困難なくして成長なし！険しい道こそ成長への近道です！



Q | どもの頃のわたし

外で遊ぶのが大好きで、よく友達と秘密基地を作ったことを覚えています。勉強はあまり得意ではなかったけど、持ち前の明るさで毎日楽しんでいました。



Interview

子どもの頃の夢が「社長」だったという阪本さんは、今はマチの電気屋さんとして大活躍。どんな仕事をして、どんなことを大切にしているのかを聞いてみました。

Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか?

「みんな同じ人間に生まれてきたのだから、みんな仲良く」です。喧嘩したり、争ったりすることよりも、仲良くすることの方が難しいこともありますかもしれないけれど、同じ人間なんだから、きっとわかりあえると信じたいです。信頼できる仲間がいることは、人生でとても大切なことだと思います。



Q | 今の仕事につくきっかけは?

今までにないマチの電気店を作りたいと思ったことがきっかけで、この仕事を選びました。仕事をはじめて13年くらいになります。今では家電販売の他に、住宅設備機器である給湯器やトイレなど、幅広い商品を扱い、取り付けまで請け負っています。また、住宅リフォームの相談にも応じ、マチのなんでも屋として頑張っています。

Q | 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか?

シェアハウスの建設に携わってみたいと思っています。また、子どもたちが楽しく遊ぶことができる屋内遊具場を作成みたいですね。いろいろな人が登別を訪れて、ゆっくり過ごしてもらうこと、そして子どもたちが元気に安心して遊べる場所づくりを通じて、登別に少しでも貢献できればうれしく思います。

大好きな登別で、今までにないマチの電気屋さんを作りたい!

NOBORIBETSU PEOPLE

26

阪本 尚哉

Naoya Sakamoto

(株)サカモト

PROFILE

絵鞆小学校・港南中学校・登別大谷高校卒業。
(株)伊藤電機商会(登別市富士町)に入社後、独立し起業。

子どもの頃のわたし

勉強と家にいるのが嫌で、自転車に乗って漁港や公園などへ行って遊んでいました。学生生活が嫌で、早く働きたい、大人になりたいと思っていたので、自転車に乗って工事現場などに行き、大型重機を見て将来の夢をふくらませていました。また、小学から中学時代は剣道を習っていました。



Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?

家電販売だけではなく、住宅設備機器販売やリフォームに関しては、生活をしていく上で欠かせないもので、快適を追求するためのものもあります。どんな商品をおすすめするのか、どんな仕上がりになるのかなど、お客様には丁寧な説明と確かな工事などが必要となります。お客様が私を信用し、心を開いてくれた時にはやりがいと同時に子どもの頃からの夢を追い続けてよかったです。

ここがポイント!

Interview

Q

今の仕事につくきっかけは?

今までにないマチの電気店を作りたいと思ったことがきっかけで、この仕事を選びました。仕事をはじめて13年くらいになります。今では家電販売の他に、住宅設備機器である給湯器やトイレなど、幅広い商品を扱い、取り付けまで請け負っています。また、住宅リフォームの相談にも応じ、マチのなんでも屋として頑張っています。

Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか?

「みんな同じ人間に生まれてきたのだから、みんな仲良く」です。喧嘩したり、争ったりすることよりも、仲良くすることの方が難しいこともあります。



Q | 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか?

シェアハウスの建設に携わってみたいと思っています。また、子どもたちが楽しく遊ぶことができる屋内遊具場を作成みたいですね。いろいろな人が登別を訪れて、ゆっくり過ごしてもらうこと、そして子どもたちが元気に安心して遊べる場所づくりを通じて、登別に少しでも貢献できればうれしく思います。

大好きな登別で、今までにないマチの電気屋さんを作りたい!

NOBORIBETSU PEOPLE

26

阪本 尚哉

Naoya Sakamoto

(株)サカモト

PROFILE

絵鞆小学校・港南中学校・登別大谷高校卒業。
(株)伊藤電機商会(登別市富士町)に入社後、独立し起業。

子どもの頃のわたし

勉強と家にいるのが嫌で、自転車に乗って漁港や公園などへ行って遊んでいました。学生生活が嫌で、早く働きたい、大人になりたいと思っていたので、自転車に乗って工事現場などに行き、大型重機を見て将来の夢をふくらませていました。また、小学から中学時代は剣道を習っていました。



Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?

家電販売だけではなく、住宅設備機器販売やリフォームに関しては、生活をしていく上で欠かせないもので、快適を追求するためのものもあります。どんな商品をおすすめするのか、どんな仕上がりになるのかなど、お客様には丁寧な説明と確かな工事などが必要となります。お客様が私を信用し、心を開いてくれた時にはやりがいと同時に子どもの頃からの夢を追い続けてよかったです。

ここがポイント!



What's your job

「俳優」って
どんなシゴト?

作品に登場する人物を演じることで報酬を受け取る仕事。舞台やテレビドラマ、映画などの他、雑誌やラジオにも登場することがあり、活躍の場は多岐にわたる。特別な資格は必要とされないが、学生時代から演劇に携わる活動をしている人は多い。



NOBORIBETSU PEOPLE

27

津村 知与支

俳優
所属..モダンスイマーーズ、道産子男闘呼倶楽部、オフィスPSC

高校から目指した演技の道

今でも俳優という仕事が何より好きだと言える

PROFILE

青葉小学校・緑陽中学校・室蘭栄高校卒業後、舞台芸術学院へ。

その後俳優として活動。

舞台を中心に、テレビや映画などで幅広く活躍中。



Q | 今のお仕事の内容を教えてください

俳優です。26になります。高校3年生の学校祭のクラス対抗演劇コンテストで、主演男優賞を受賞したことがきっかけで俳優の道を目指し、現在は舞台やドラマ、映画などで活躍する津村さん。モダンスイマーーズの他、道産子にこだわった演劇ユニットにも参加している。

Interview

高校3年生の時に学校祭のクラス対抗演劇コンテストで、主演男優賞を受賞したことがきっかけで俳優の道を目指し、現在は舞台やドラマ、映画などで活躍する津村さん。モダンスイマーーズの他、道産子にこだわった演劇ユニットにも参加している。

Q | 仕事などでうまくいかない時はどう克服していますか?

ここがポイント!

ひたすら練習です。私が大切にしている考え方方に「高望みから始めよう」というのがあります。夢を実現するためには、高望みをすること、続けること、そしてアンテナを張り巡らせて人とつながることが大切だと感じています。

Q | 今のあなたに影響を与えた人はいますか?

両親と高校の先輩であるチームナックスの安田頴先輩です。安田先輩は俳優として演技に真正面から向き合い努力を重ねている姿を見ると、自分も負けてられない、頑張ろうと思えます。

Q | 今のあなたの姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか?

驚くと思います。喜んでくれるかなあ。思いがけず夢中になった演劇の魅力と、演じることの楽しさ。高校生の時に見つけた目標に向かい、一筋にがんばって俳優の仕事をしている。そんな自分を見て喜んでくれるうれしいです。

子どもの頃のわたし

小中学生の頃はよくあるプロ野球選手になるのが夢でした。でも、視力が悪くてメガネをかけていたのが悩みだったし、スポーツ全般が苦手でした。家で遊んだりすることが多かったと思いますが、自分の気になることに関しては色々と調べて追求していくことが得意だったかもしれません。



Interview

消防職員として、救急の現場で日々業務を行っている手塚さん。子どもの頃は学校の先生になることを夢見ていたというが、何がきっかけでこの仕事を選んだのか、そして激務だからこそ、休日にはどのように過ごしているのかを聞いてみました。

Q 今のお仕事の内容を教えてください

消防職員として主に救急車の運転をしていますが、救急隊長や救急隊員として活動することもあります。急病人やけが人を早く病院に運び込む仕事です。この仕事について11年目になりますが、重症な人を病院に無事運び込むことができた時や、ご家族などから感謝されることもあり、とてもやりがいを感じています。



「自分にしかできないこと」ではなく、「自分にできること」を大切に。

PROFILE

幌別小学校・幌別中学校・室蘭清水丘高校卒業後、湘央生命科学技術専門学校(神奈川県)へ。卒業後、消防職試験の中では最難関といわれる東京消防庁の試験に見事合格。



子どもの頃のわたし

登別は温泉のあるところが好きです。子どもの頃は特に何が...というより、友人たちと道端や陸上競技場の駐車場などでよく野球をしているような普通の子でした。とはいえ、運動全般が苦手だったんですけどね...



Q 仕事が休みの日にはどんなことをしていますか?

以前はよくドライブをしたり、冬はスノーボードをしていました。最近は育児に追われています。今後は大型自動車運転免許の取得を考えたり、キャンプなどの趣味を増やしたいなあ...とも思っています。

Q 夢を実現するためのアドバイスはありますか?

どうすれば夢を実現することができるかを考えて行動し続けることが大切だと思います。のために長期的なビジョンを見据えることよりも、まずは短期的な目標をもち達成することが夢へのモチベーションになるのでは、と思います。

Q あなたが一番自信をもつていること、絶対に他の人にまけないことはどなたですか?

「これです!」と言えることが思いつかないですが...。僕は他人より特別優れていなくてもいいと思っています。「自分にしかできないこと」はないかもしれませんけど、「今自分にできること」をやることが重要だと思っています。

Q 今のお仕事の姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか?

小中学生の頃は体育があまり得意ではなく、運動全般が苦手でした。なので、今の姿を見ても自分だと信じないと思います。

Q 今の仕事につくきっかけは?

高校の先輩に救急救命士の専門学校に行こうと誘われて、救急救命士という資格に興味をもったのがきっかけでした。

NOBORIBETSU PEOPLE

28

手塚 望

消防職員
(東京消防庁成城消防署)



NOBORIBETSU PEOPLE

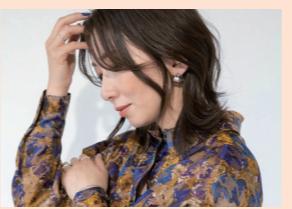
What's your job
「消防職員」ってどんなシゴト?



消防に勤務する公務員の総称で、日本では全員が地方公務員となる。消防職員の中で、消火・救急・救助・査察などの業務があり、そのほかに事務職や技術職を担う人がいる。



What's your job
「アクセサリーデザイナー」ってどんなシゴト?



宝石や天然石、金・銀やプラチナなどの素材を使ってアクセサリーをデザインし、制作する人。使う素材の知識をもち、根気よく細やかな手作業を行えることが必要とされます。特別な資格は必要ありませんが、専門知識を学べる学校や民間の養成コースがあります。

自分と直感を信じて 自分の枠を超えていく



PROFILE

Interview

お話を聞く中で、何度も「自分を信じる」と語った松館さん。家族との時間も大切にしています。自然の中で過ごすことが好きで、夏にはキャンプによく出かけるそう。



Q あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか?

「自分の直感」を大事にしています。自分の価値、自分の存在を大切にしてくれる人と過ごすことも大事だと思います。反対に、相手に対してもそう思える人と過ごしています。何ごとも妥協せず「本当にやりたいこと」「伝えたいこと」をしています。女性が自由に自信をもって表現していくというコンセプトでデザインしています。

Q 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか?

好きな事を仕事にできお客様に喜んでもらえた時が嬉しいですし、やりがいを感じます。女性が壁を乗り越えながら自由に自信をもって行動することが誰かのエールとなつたらいいなと思っていますので、これからもこの仕事を通してまだ挑戦したことがないことや商品開発をしていきたいです。

Q 仕事などでうまくいかない時はどう克服していますか?

うまくいかない時は、今はそのタイミングではないと思うので、一旦、時間をおきます。今まで「こうなりたい」「こうしたい」と思ったことは実現できているので、自分と向き合って時間がかかるてもいつか実現できると信じています。

NOBORIBETSU PEOPLE

29

松館 希美

Nozomi Matsudate
アクセサリーショップオーナー・デザイナー



ここがポイント!

子どもの頃のわたし

刈田神社のお祭りをいつも楽しみにしていて、神輿でお菓子を投げてもらえるのが楽しかったです。また、小、中学は仲間と一緒にバスケを頑張ってました。今でもその仲間とは交流が続いているです。

